

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 転移性悪性黒色腫に対するニボルマブ併用下での放射線治療の腫瘍縮小効果の評価 ●研究の対象 2015年4月～2017年4月に当院で、悪性黒色腫に対しニボルマブ治療と放射線治療を同時期に受けられた方全員 ●研究の目的 悪性黒色腫という疾患は放射線治療が効きにくい疾患です。しかし近年ニボルマブという薬剤がでてきて、この薬剤と併用した場合、良好な効果が得られる可能性が高まるということが報告されるようになりました。そのため今回の研究ではニボルマブを使用しながら放射線治療をおこなった場合の腫瘍縮小効果を評価することを目的とします。 ●研究の期間 2017年11月1日から2017年11月30日まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報の提供はいたしません。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	●研究に使用する試料・情報： CT 画像 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、等
利用する者の範 囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 当大学のみで行います
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 医学部 放射線腫瘍学講座 小松哲也
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	あなたの画像または情報が他の研究機関に提供されることはありません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：放射線治療科 担当者：小松哲也 TEL：053-435-2111 FAX：053-435-2241 E-mail：komte@hama-med.ac.jp